

# 洪水災害に備える①

近年は1時間の降水量が50mmを超える大雨により河川が急激に増水・氾濫して、洪水災害が発生するケースが増えています。洪水災害から命を守るには、周囲が危険な状態になる前に早めの避難をすることが大切です。

## 外水氾濫(洪水)と内水氾濫

### 洪水(外水氾濫)

河川の水が堤防を超えたり、堤防が決壊するなどして河川の水が溢れること



### 内水氾濫

下水道等の排水施設の能力を超えた雨が降った時や、雨水の排水先の河川の水位が高くなった時等に、雨水が排水できなくなり浸水すること



## 雨の強さと降り方

<b>やや強い雨</b> 1時間に10~20mm未満の雨	<b>強い雨</b> 1時間に20~30mm未満の雨	<b>激しい雨</b> 1時間に30~50mm未満の雨	<b>非常に激しい雨</b> 1時間に50~80mm未満の雨	<b>猛烈な雨</b> 1時間に80mm以上の雨
ザーザーと降り、話し声がよく聞こえない。地面に水たまりができる。	どしゃ降り。側溝や下水、小さな川があふれ、小規模なけがけ崩れが始まる。	バケツをひっくり返したように降り、道路が川のようになる。けがけ崩れが起きやすくなる。	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)。マンホールから水が噴出する。	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる雨。車の運転は非常に危険です。

## 台風の大きさと強さ

大きさ	風速 15m/s以上の半径	強さ	最大風速
大型(大きい)	500km以上~800km未満	強い	33m/s(64ノット)以上~44m/s(85ノット)未満
超大型(非常に大きい)	800km以上	非常に強い	44m/s(85ノット)以上~54m/s(105ノット)未満
		猛烈な	54m/s(105ノット)以上

## 風の強さと吹き方

やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風
10m/s以上 15m/s未満	15m/s以上 20m/s未満	20m/s以上 25m/s未満	25m/s以上 30m/s未満
風に向かって歩みにくくなる。傘がさせない。	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業は極めて危険。	何かにつかまっていないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	屋外での行動は極めて危険。

# 洪水災害に備える②

## 水害の知識

### 集中豪雨

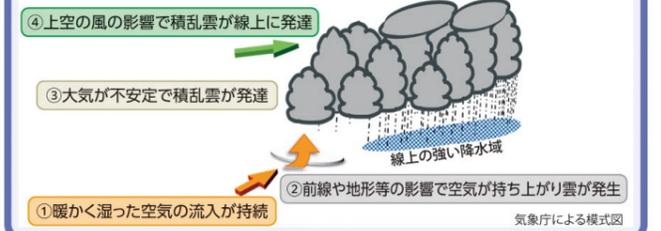
前線や低気圧などの影響や雨を降らせやすい地形の効果によって、積乱雲が同じ場所で次々と発生・発達を繰り返すことにより、激しい雨が数時間にわたって降り続き、狭い地域に数百ミリの総雨量をもたらします。

### 局地的大雨(ゲリラ豪雨)

単独の積乱雲が発達することによって起き、大雨や洪水の注意報・警報が発表される気象状態でも、急な強い雨のため河川や水路等が短時間に増水する等、急激な状況変化により大きな災害を引き起こすことがあります。

### 線状降水帯

線状降水帯とは次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)が列をなし数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される長さ50~300km程度、幅20~50km程度の線状に伸びる強い降水域を言います。ただし、線状降水帯は数十年前から研究の対象となっており、線状降水帯の定義は研究者により様々です。



### 竜巻

竜巻とは、積乱雲に伴って発生する強い空気の渦巻きのことです。日本で起きるほとんどの竜巻は、地上近くで風が回転しているところに、上昇気流が重なったときに発生すると考えられています。風が回転しながら上へあがるにつれて、回転の半径が小さくなり、風が強くなるので竜巻になるのです。上昇気流は、台風や積乱雲などといっしょに現れるので、竜巻の発生時期は夏が多くなっています。

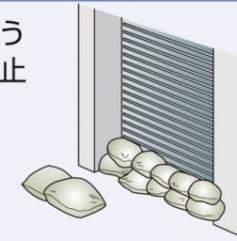
### 雪害

雪害には、地域住民だけでなく、冬山登山やスキー、観光などで豪雪地帯を訪れる多くの人々が被害に遭っています。雪害の代表的なものとしては、雪崩、除雪中の転落事故などの豪雪地帯特有の災害のほか、路面凍結などによる交通事故や歩行中の転倒事故など、豪雪地帯以外でも発生する災害もあります。積雪があった際は、近所の方々々と協力し自宅や周辺の道路などの除雪をお願いいたします。

## 浸水対策

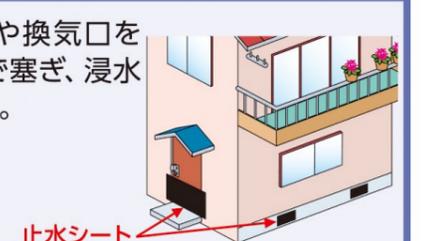
### 土のうを準備しておきましょう

浸水に備え、日頃から土のうを準備しておき、浸水を防止しましょう。



### 止水シート

建物の玄関ドアや換気口を止水シートなどで塞ぎ、浸水を防止しましょう。



### 簡易水のうの作り方

45リットル程度の容量のごみ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れ中袋、外袋ともひもでしばります。(持ち運べる程度)。



### 簡易水のうの利用

ダンボール箱に入れると強度が増します。



止水板と組み合わせる